

仲よく 元気な 宇宿の子

郷土に誇りを持ち走り続けることの矜持

2月17日(土)から始まった71回県下一周市郡対抗駅伝競走大会は、郷土鹿児島チームがトップでゴールインしました。日間優勝3回、その他は2位と強さを見せ、総合力で他を寄せつけない圧勝でした。重責を背負いながらも必死に走り抜き一本のたすきをつなぐ姿は、全ての人に勇気と感動を与えてくれます。選手の皆さんをはじめ関係の方々に心より拍手を送りたいと思います。

私はかつて伊佐チームの担当として裏方業務を行う機会をいただきました。伊佐チームは、人口約2.3万人の市単独で戦わなければならない、選手の確保には困難を極めます。かつては多くの出身者が市外の実業団等で活躍し、ご当地選手として伊佐に凱旋し出場していましたが、最近はそれも難しくなり、当時の主力選手が選手生命のピークを過ぎた今も懸命に練習を継続しながらチームを支えています。新聞でも紹介されていましたが、51歳の学校の先生、46歳の自衛隊員など私が関わっていた頃の主力選手が元気に走っていらっしゃいます。他のチームのように選手の受け皿がある企業や大学、高校があるわけではなく、様々な職種の方々が仕事を終え練習着に着替えて、雨の日も冬の寒い日も毎日走って練習を重ねている姿を見ると、継続して努力を積み重ねる大切さを学ぶとともに郷土の代表で出場することへの矜持が強く伝わります。今回は、首位から約2時間20分差の12位に終わりましたが、順位に関係なく立派にたすきをつなぎ切った選手たちに感謝の拍手を送ろうではありませんか。

宇宿小学校の持久走大会が終わりました。今年から校内での開催となりましたが、感想はいかがでしたか。自分の限界まで体力を維持し続け、歯を食いしばって走り切る姿に、子の大きな成長を感じ取ることができたのではないのでしょうか。その境地は、駅伝選手も宇宿小児童も同じです。“目標をめいっぱい走り切る”ことが大変重要なのです。

もうすぐ3月。これからのことを語り始めている子供たちの様子から、少し後ろを振りける余裕も出てきたようです。学校のことを一番よく知っている6年生、ここまで全校児童をよくリードしてくれました。「たすきをつなぐ日」が、もうすぐそこです。



持久走大会!

初の学校開催! 頑張る姿に感動しました!!



たくさんの善意が届きました

皆様の善意、確実に届けました!

能登半島地震災害義援金

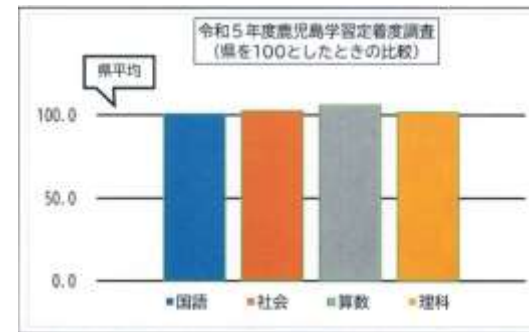
<small>(南日本新聞社19日集計、敬称略)</small>	
500,000円	南日本交通観光株式会社
210,000円	鹿児島トヨタ給電車de防災プロジェクト
100,000円	ワールド極真会館鹿児島県支部
93,328円	鹿児島市立宇宿小学校児童会
93,000円	伊集院地域各種女性団体連

R6/2/20 南日本新聞

鹿児島学習定着度調査について

※ 県の結果は令和6年2月5日の速報値です。

1月に行われた鹿児島学習定着度調査(5年生)の結果をお知らせします。



〈国語〉知識・技能に関しては、主語・述語・修飾語や同音異義語など、語句のきまりや役割の理解、漢字の意味の理解が不十分な児童が見られました。短文づくりの学習で5W1Hを意識させたり、普段の日記でも学習した漢字を用いて書いたりすることを大切にしていきます。読むことに関しては、言葉の意味が分からなかったり、つなぎ言葉の意味や適切な使い方が身に付いていなかったりする児童が見られました。各学年で発達段階に応じて語彙力を高め、文章の流れをもとに読み取る練習を行っていきます。〈社会〉日本の国土や世界の大陸・海洋の位置関係を正確に把握していなかったり、単純な資料の読み取りができて

いなかったりする児童が見られました。資料集やICT機器などをさらに活用して、多くの資料に触れる機会を設け、資料をもとに説明することで理解力を高めていきます。また、語彙力や文章読解力を伴う問題は、問題の意図をつかめずに答えているので、じっくりと読む習慣を身に付けさせていきます。

〈算数〉図形の性質や構成要素に関する問題に誤答傾向が見られました。辺、直角、対角線などの基本的な内容を復習しながら学習を進めていきます。また、公式を覚えるだけでなく、なぜそのような公式になるのかを考え表現させることの大切さを感じました。算数のきまりを暗記させるのではなく、説明させたり、記述させたりする機会を増やしていきます。グラフに関する問題では、注意深く細かなところまで気を付けて読み取れていない児童が見受けられました。目盛りの正確な読み取りや、言葉や数を使ってまとめる練習を行っていきます。

〈理科〉知識・理解に関する問題では、電流の向きに関する問題と方位磁針の使い方に関する問題など、前学年までの内容を忘れていた児童が見受けられました。思考・判断・表現に関する問題では、ミョウバンの再結晶に関する問題など、資料を読み取って変化を理解し解答する問題に苦慮していました。理科の実験用具に関する使い方の復習と、表やグラフの分析力、表現力の育成に努めていきます。

3月の主な行事予定

4	月	学期末清掃週間	13	水	卒業式予行練習
5	火	第3回スクールゾーン委員会	20	水	(祝)春分の日
7	木	学校運営協議会	21	木	卒業式会場設営(1~4年4時間)
7	木	学校開放委員会	22	金	卒業式(1~5年 休業日)
8	金	お別れ遠足	25	月	修了式/離任式

年度末に転出を予定されている場合は、早めに担任までお知らせください。

